



みなもと小の児童に 身につけさせたい4つの力

- 1 人を大切にする力
- 2 自らの考えを持つ力
- 3 自分を表現する力
- 4 チャレンジする力

5月24日 入学式 新入生25名が仲間入りです！

新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、延び延びになっていた「平成2年度白根源小学校入学式」がやっと開催されました。本来ならば4月6日の開催でしたが、4月19日に延期になり、さらに5月10日に延期になり、またまた延期し、3度の延期で規模を例年より大幅に縮小(来賓・在校生不参加, 保護者1名のみ参加)し、やっと行うことができました。



新入児童や保護者の皆様やご家族、地域の皆様には、大変なご心配をおかけいたしました。しかし、これも子どもたちの命や保護者の皆様の命を守るためとしてご理解いただきたいと思えます。

さて、本年度の入学式は暑くもなく、寒くもないちょうど良い初夏の一日で、入学式にふさわしい素晴らしい日でした。約20分間の入学式でしたが、みんな集中して良く頑張りました。



一人ひとりの返事や話を聞く態度も素晴らしく、とても立派に入学式を行うことができました。これから本格的に始まる小学校生活を明るく元気に仲間とともにがんばってほしいと思えます。

式後の学級会も体育館で行いました

保護者の皆様や地域の皆様には、白根源小学校の子どもたちになお一層愛情を注いでいただき、地域の宝として、大切に育てていって頂けますようお願い致します。



感染防止のため入学写真も間隔を取って撮影

5月25日 新任・始業式、学級開き

入学式の次の日に、新任式・始業式を行いました。今年度は25名の1年生を迎え、これで晴れて令和2年度白根源小学校が、全校児童数116名、教職員数19名で、スタートしました。

感染防止のため校庭で実施しました。私(校長)は本校の出身なので、

「昔はいつも外で式を行っていたな。」とある意味感慨深かったです。

子どもたちは、久しぶりに友達全員に会えて、とてもうれしそうでした。1・2・3年生の一部の子どもは受け入れて友達と会っていましたが、高学年の子どもたちは、本当に久しぶりだったと思います。子どもたちにとって、友達は本当にいいものだ改めて実感することができました。

これから本格的に学校生活がはじまりますが、コロナに負けず、友達との絆を大切に、思い切り学習や運動に取り組んでほしいと思います。さて、始業式に子どもたちに話したことを以下に載せます。



新型コロナウイルス感染症のために、3月25日の修了式の日をのぞいて、3月4日から長いお休みになりました。そして、4月6日に、さあ今日から新年度、新しい学年が始まると思ったところ、また、休みが2週間伸びました。その後2度伸び、最初から数えると、約3か月の長い長い休みになってしまいました。

どうでしたか？はじめは、休みで嬉しいと思ったかな。でも、だんだん、友達に会えなくてつまらなくなったり、先生方に会えなくて寂しくなったりしませんでしたか？

1年生は、昨日やっと入学式ができました。1年生は楽しみにしていた入学がなかなかできなくてかわいそうでしたね。でも、みんなの命を守るために仕方なかったのですね。

今、新型コロナウイルス感染症の感染者が少しずつ減ってきていますが、まだまだ、安心はできません。コロナウイルスに感染しないように、みんなで、手洗いや消毒(アルコールしゅっしゅ)、換気(教室の空気の入替え)、マスクをしたり、友達と話するときも少し間を広くとったり、人込みをさけたり、みんなで、できることをしっかりやっています。

さて、校長先生から新年度「こんな子どもになってほしい。」という三つのお願いをします。

一つ目は、『笑顔であいさつのできる子どもになってほしい』と思います。

あいさつは、人と人が仲良くなるために大切な魔法の言葉です。特に、笑顔であいさつすると、相手を安心させることができます。先生方に笑顔で挨拶をすると先生方は「○○さんは、いい子だな。」ともっともっと皆さんのことを好きになってくれると思います。

二つ目は、『人を大切にする子どもになってほしい。』です。

源小学校の子どもたちは、わかば支援学校とずっと交流学习をしていて、誰にでもやさしく接することができると思っています。本当に素晴らしいと思います。これからも、弱い人や困っている人など、人を大切にし、人を思いやることのできる人になってほしいと思います。

三つ目は、『よく遊ぶ子どもになってほしい。』です。

先生が言う「遊ぶ」ということは外で元気よく、友達と一緒に遊ぶということです。室内で、一人でゲームをすることではありません。みなさんの体は運動することで、丈夫に育ちます。こころも友達と一緒に運動することで育ちます。校長先生はこの学校の卒業生ですから、この校庭でたくさん遊びました。休み時間はもちろん、家が近かったら放課後も毎日暗くなるまで遊んでいました。今でも、この校庭で遊んだことが先生の一歩の思い出です。今は暗くなるまで遊ぶことはできないと思いますが、休み時間はぜひ思い切り遊んでください。

『笑顔であいさつのできる子ども』『人を大切にする子ども』『よく遊ぶ子ども』のこの三つを意識して、全校116名と先生方19名、合計135名が力を合わせて、明るく楽しい伝統ある源小を創っていきましょう。